

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	19	事業名	環境基本計画推進事業	担当部課	くらし文化部環境課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	3 みんなで未来へつなぐ 緑はまちの宝物	決算書ページ	—	
	行政改革指針・重点課題	—	会計区分	一般会計	
	法定受託事務の有無	無	予算区分(款－項－目)	—	
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手市環境基本条例、第4次長久手環境基本計画	4-1-3 環境基本計画推進事業		
	事業開始の背景、経緯等	令和元年度から策定を進めていた第4次環境基本計画が令和3年3月に完成した。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可	(両者と協働不可の場合はその理由)			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 第4次長久手環境基本計画で「脱炭素のくらしと地域づくり」「循環型のくらしと地域づくり」「自然共生のくらしと地域づくり」「安全・安心のくらしと地域づくり」を実現するための施策を行う。令和6年までの5年間に重点的に取り組む施策を「重点プロジェクト」に設定し、実行する。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市民、事業者
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 人と地域がつながり、自然と環境にこだわるまちを目指して行動する人々

項目	単位	区分	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)
			事業費(A)	千円	予算	15,636	11,246
人件費(B)	千円	決算	14,190	10,349	2,178	6,375	
		決算	5,989	6,883	6,644	6,671	
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	20,179	17,232	8,822	13,046	
事業対象の数(D) (R2年度は想定数)	人		—	—	60,000	—	—
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		—	—	—	—	—

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)
			環境基本計画で定めた重要施策の年度毎の達成率	%	目標	100	100
		実績	99	99	99	99	

(指標の設定根拠)
市民や事業者の環境に対する意識レベルを継続的に測ることは困難であり、いかに施策を実施し、市民らにアウトプットをしたかが重要である。
(前年から指標を変更した場合はその理由)
(前年までの指標)

(数値目標の根拠)
環境基本計画は市民、事業者、有識者等が集まり作成した市の環境施策の方針を定めたものであり、記載された施策を滞りなく実施することは、必要最低限であるため。

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 概ね計画に基づき実施できているが、web上の掲示板を利用した不用品交換サービス等、対象の年齢層に限られる事業を、一部実施しないこととした。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 第4次長久手市環境基本計画(令和3年度～)を策定した。お披露目会として長久手市の気象についての講演会実施し、環境問題が生活に密着していることを市民に発信した。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 第4次長久手市環境基本計画では、2050年の理想の環境像実現に向け、4つの基本方針を定めた。今後は社会情勢の変化に注視しながら重点施策を実施していく。

事業を構成する事務事業①	事務事業①	地球温暖化対策設備導入促進事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込						
			実績						
	(2) 【アクションプラン】 スマートハウス化に対する 支援件数【累計】	件	見込	30	40	50	60	70	
			実績	28					
	(3)		見込						
			実績						
	<備考:活動の概要(R3年度(2021))> ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)機能を持った住宅を促進するため、補助制度を実施しており、令和3年度は3件の補助を行った。							今後の方向性	改善・見直し

事業を構成する事務事業②	事務事業②	自然環境保全事業						
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込	20	20	220	220	220
			実績	77				
	(2) 【アクションプラン】 二ノ池湿地群保全管理計画推進 協議会の開催【単年】	回	見込	1	1	1	1	1
			実績	1				
	(3) 【アクションプラン】 外来種勉強会及び駆除イベントの 参加者数【累計】	人	見込	160	180	200	220	240
			実績	224				
	(4) 【アクションプラン】 自然環境調査への市民参加者数 【単年】	人	見込	0	0	200	0	0
			実績	0				
<備考:活動の概要(R3年度(2021))> ・外来種勉強会(東小学校4年生)77人							今後の方向性	改善・見直し

事業を構成する事務事業③	事務事業③	地球温暖化対策設備導入促進事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	
	(1) 市民参加の延べ人数	人							
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】								
	(3)								
	<備考:活動の概要(R3年度(2021))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 市環境基本計画に沿って事業を滞りなく実施しつつ、市をとりまく潮流に鑑みて、事業を実施していく。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 第4次長久手市環境基本計画に基づき、2050年の将来像を意識し、2030年までに各施策を実施する。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、事業実施にあたっては長久手市みんなで作るまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。 ・行政改革指針に係る「協働事業の拡大」、「職員の働き方改革の推進」を踏まえ、引き続き事業に取り組んでください。 ・成果指標欄には、取組の実績ではなく、得られた成果を記入してください。特性要因図(魚の骨図)等を利用して事業の課題を深掘りし、その意図を反映する成果指標を設定してください。
------	-------------------------	--

内部意見への回答	
----------	--